



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年2月5日

上場会社名 株式会社 大本組

上場取引所 東

コード番号 1793 URL <https://www.ohmoto.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大本 万平

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 大藤 強

TEL 086-225-5131

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	53,620	12.9	2,297	48.5	2,462	46.9	1,870	38.4
2019年3月期第3四半期	61,543	21.3	4,461	5.8	4,639	4.6	3,039	2.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	366.25	
2019年3月期第3四半期	595.01	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	91,885	65,485	71.3
2019年3月期	94,991	64,374	67.8

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 65,485百万円 2019年3月期 64,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		120.00	120.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				150.00	150.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	10.6	2,800	48.5	3,000	46.7	2,000	49.4	391.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	5,132,380 株	2019年3月期	5,132,380 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	25,203 株	2019年3月期	24,916 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	5,107,386 株	2019年3月期3Q	5,107,541 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. 補足情報	6
四半期受注の概況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、設備投資が高い水準で推移するなかで、雇用・所得環境などの改善が続く、景気は緩やかな回復基調にありましたが、米中貿易摩擦の影響や地政学的リスクの高まりなど世界経済をめぐる不透明感が景気を下押しするリスクとなり、国内においても生産や輸出に厳しさが見られました。

建設業界におきましては、一部地方では厳しさがみられたものの、民間設備投資や公共投資は総じて堅調に推移し、全体的な業況は緩やかに回復を続けております。一方で需給逼迫を背景とした建設コストの上昇等については引き続き懸念すべき状況が続いております。

このような経営環境の中、当第3四半期累計期間の売上高は536億20百万円（前年同期比12.9%減）、営業利益は22億97百万円（同48.5%減）、経常利益は24億62百万円（同46.9%減）、四半期純利益は18億70百万円（同38.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べて31億6百万円減少し、918億85百万円となりました。

流動資産は、受取手形・完成工事未収入金等の減少等により25億30百万円減少、固定資産は、有形固定資産の売却等により5億75百万円の減少となりました。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べて42億16百万円減少し、264億円となりました。

流動負債は、支払手形・工事未払金等の減少等により46億67百万円減少、固定負債は、繰延税金負債の増加等により4億50百万円の増加となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、四半期純利益の計上等により、前事業年度末に比べて11億10百万円増加し、654億85百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の業績予想につきましては、2019年5月15日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2020年3月期の配当予想につきましては、2020年2月5日付「2020年3月期配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」で公表のとおり、配当予想を前回予想の1株当たり120円から30円増配となる1株当たり150円に修正しております。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	13,088	9,298
受取手形・完成工事未収入金等	50,054	48,983
有価証券	2,800	4,100
未成工事支出金	3,097	4,373
材料貯蔵品	59	59
その他	2,961	2,715
貸倒引当金	△37	△36
流動資産合計	72,024	69,494
固定資産		
有形固定資産	10,055	9,459
無形固定資産	95	112
投資その他の資産		
投資有価証券	7,992	7,786
その他	4,824	5,033
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	12,815	12,818
固定資産合計	22,966	22,390
資産合計	94,991	91,885

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	14,449	12,792
未払法人税等	854	—
未成工事受入金	3,475	4,194
完成工事補償引当金	100	121
賞与引当金	532	200
工事損失引当金	46	569
その他	7,283	4,197
流動負債合計	26,742	22,075
固定負債		
退職給付引当金	3,383	3,265
資産除去債務	238	240
その他	252	819
固定負債合計	3,874	4,324
負債合計	30,616	26,400
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,296	5,296
資本剰余金	4,314	4,314
利益剰余金	51,505	52,762
自己株式	△75	△77
株主資本合計	61,040	62,296
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,334	3,188
評価・換算差額等合計	3,334	3,188
純資産合計	64,374	65,485
負債純資産合計	94,991	91,885

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高		
完成工事高	61,543	53,620
売上高合計	61,543	53,620
売上原価		
完成工事原価	52,660	47,101
売上原価合計	52,660	47,101
売上総利益		
完成工事総利益	8,882	6,519
売上総利益合計	8,882	6,519
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	4,421	4,221
営業利益	4,461	2,297
営業外収益		
受取利息	14	11
受取配当金	142	153
受取賃貸料	273	269
その他	1	4
営業外収益合計	431	438
営業外費用		
支払利息	20	24
賃貸収入原価	171	224
その他	61	24
営業外費用合計	253	273
経常利益	4,639	2,462
特別利益		
固定資産売却益	—	460
特別利益合計	—	460
特別損失		
固定資産売却損	—	47
特別損失合計	—	47
税引前四半期純利益	4,639	2,874
法人税、住民税及び事業税	1,332	315
法人税等調整額	267	689
法人税等合計	1,600	1,004
四半期純利益	3,039	1,870

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期会計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

四半期受注の概況

受注実績

	受 注 高	
2020年3月期第3四半期累計期間	69,785 百万円	44.6%
2019年3月期第3四半期累計期間	48,245 百万円	18.4%

(注) %表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区分		2019年3月期 第3四半期累計期間	2020年3月期 第3四半期累計期間	比較増減	増減率	
建設 事業	建 築	民間	29,317 (60.8%)	28,313 (40.6%)	△1,003	△3.4
		官公庁	0 (0.0)	4 (0.0)	4	—
		計	29,317 (60.8)	28,318 (40.6)	△998	△3.4
	土 木	民間	8,244 (17.1)	20,230 (29.0)	11,986	145.4
		官公庁	10,682 (22.1)	21,235 (30.4)	10,552	98.8
		計	18,927 (39.2)	41,466 (59.4)	22,538	119.1
	計	民間	37,561 (77.9)	48,544 (69.6)	10,982	29.2
		官公庁	10,683 (22.1)	21,240 (30.4)	10,557	98.8
		計	48,245 (100.0)	69,785 (100.0)	21,540	44.6

(注) ()内の%表示は、構成比率